

学校運営協議会 議事録

校 名	府立港南造形高等学校
校長名	森瀬 康之

開催日時	令和7年 12 月3日(水) 15 : 00 ～ 17 : 00
開催場所	府立港南造形高等学校 本館1階 ガイダンス室
出席者(委員)	美濃委員、渡邊委員、宮原委員、寄委員、文野委員、河井委員
出席者(学校)	校長、教頭、事務長、首席、首席(兼 第2学年主任)、教務部長、生徒指導部長 進路指導部長(兼 造形科長)、総務部長、人権推進委員長、第1学年主任 第3学年主任 【欠席】保健部長
傍聴者	なし
協議資料	・ 令和7年度 各分掌・各学年等より本年度の取組みについて ・ 令和 10 年度以降の入学者選抜制度の周知に係るリーフレット
備考	

議題等(次第順)
1 開会の挨拶
2 委員紹介
3 学校より報告 校長より 令和7年度 各分掌・各学年等の取組みについて
4 協議等
5 閉会の挨拶

協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>○ 学校より報告</p> <p>校長より、本校の取組みについて報告があった。</p> <p>全学年の進路行事「ようこそ先輩」の実施、広報活動の強化、保護者連携(社会見学・授業見学)、ICT活用の推進、生徒指導(あいさつ・身だしなみ指導)について、教育相談校内体制(SC・SSW連携)について、将来構想委員会を開催、修学旅行、学力・進路保障、広報、学校課題の4PTを設置</p> <p>○ 各部署より報告</p> <p>各分掌および各学年より、今年度の取組みの進捗について報告があった。</p> <p>■ 各分掌</p> <p>教 務 部 : ・年間行事を計画通り進行 ・令和8年度教科書選定を完了</p> <p>生徒指導部 : ・遅刻指導を回数別に強化 ・盗難防止 ・身だしなみ指導、ロッカー整理を徹底</p> <p>進路指導部 : ・進路説明会を複数実施 ・就職内定者について、進学指導を継続</p> <p>保 健 部 : ・健診、防災訓練、薬物防止教室を実施、環境衛生検査の結果報告</p> <p>総 務 部 : ・学校説明会、広報活動を展開 ・文化祭や部活動支援を実施</p> <p>庶 務・PTA : ・総会、委員会、文化祭支援、社会見学などPTA活動を計画通り実施</p> <p>人権教育推進委員会 : ・SNS利用や命の大切さなどテーマ別講演を全学年で実施</p> <p>造 形 科 : ・高校展・総合文化祭・公募展などで生徒が多数入賞 ・キャリア教育を推進</p>

■ 各学年

- 第1学年：・領域選択説明会を実施 ・沖縄修学旅行を来年度に計画
第2学年：・沖縄修学旅行を実施 ・類型選択 ・進路講演の実施
第3学年：・就職全員内定、進学指導継続中 ・卒業制作と港南展準備に注力

■ その他

国際交流：・海外研修旅行の進捗状況について

○ 協議等(各委員より)

[広報活動について]

- ・夏休み前後は進路選択の初期段階であり、第一印象が重要である。産業教育フェアなど外部での説明会では、体験型企画を導入すべきでは、との助言があった。
- ・公立校舎老朽化問題が顕在化する中、本校は比較的新しい校舎を有している。私学無償化による受験動向の変化を踏まえ、充実した施設をアピールするなど本校の強みを広報で発信すべきでは、との助言があった。
- ・中学3年生は 11 月以降、志望校選択に向けて活動できる時期が限られているため、比較的遅い時期の説明会はありがたい、との意見があった。
- ・令和 10 年度以後の府立高等学校の入試制度変更に伴い、第二志望選択が可能となり、受験生の選択肢が増える可能性がある。学校の魅力を SNS 等で積極的に発信すべき、との助言があった。

[生徒指導・進路指導と支援について]

- ・進学に係る奨学金は手続きが複雑であり、保護者にとって学校での説明は非常に助かる、との意見があった。
- ・「ようこそ先輩」は卒業生のリアルな声を聞ける貴重な機会であり、美術分野に精通していない保護者にとっても、子どもの進路選択の参考として有益であるとする。今後、保護者にも公開を検討してほしい、との要望があった。
- ・登下校の安全も含め、生徒が安心して教育活動に専念できるよう、配慮を要する生徒への心のケアを大切にほしい、との要望があった。

[安全・安心に係る指導と支援について]

- ・美術教育は「人と違って構わない」という価値観を育む分野である。本校としては、人権教育や美術教育の価値を継続して発信すべき、との助言があった。

[外部連携について]

- ・高体連主催「ウィンターカップ」への作品参加、本校文化祭における支援学校での作品展示など、他分野との交流は良い刺激になる、との評価があった。
- ・小中教員向け実技講習会は継続してほしい、との要望があった。

[その他]

- ・大阪市内中学校の生徒の 15%が不登校と言われ、通信制高校志向が強く、全日制を選択肢から外す傾向がある。本校においても、不登校生徒に対し、別室授業やオンライン授業による支援について検討してほしい、との要望があった。

次回の会議日程

日時	令和8年3月2日 予定
会場	府立港南造形高等学校